

## 報告募集要項

第4回アルザス・日欧ワークショップ/2021年度国際新世代ワークショップ

### 日本研究とトランスナショナリズム Japanese Studies and Transnationalism

2021年10月29日～31日

アルザス欧州日本学研究（フランス）またはオンライン（Zoom）

近年、人文社会科学においてトランスナショナルな視座は、世界をとらえる重要なアプローチとなっている。そうしたグローバルあるいはトランスナショナル的転回は、日本研究にも大きな影響を与えている。ただし、トランスナショナリズムと日本研究をふくめた地域研究とのあいだには、いささか入り組んだ関係がある。それは一方で、近年の加速化するトランスナショナルな動きは、国民国家をベースとしたエリア・スタディーズの問い直し、あるいは無効化をうったえる議論をも生み出している。しかしながら、他方では、国民国家がトランスナショナルなフローや実践を促進、また制御する重要な制度としていまだに機能し続けていることも見逃してはならないだろう。こうした認識を前提に、本ワークショップでは、実証的、理論的に日本（研究）とトランスナショナリズムの関係について論じる報告を広く募集する。とりわけ、人文・社会科学を問わず、越境のプロセス、そこで展開される相互行為、そしてその帰結についてあつかった、過去、現在の日本のトランスナショナリズムに関する事例報告を待ち望む。また同時に、先に述べたような日本研究・エリアスタディーズとトランスナショナリズムの複雑な関係を論じる報告も期待したい。

以下、参考までに考える発表テーマのリストを挙げておく。

- 日本研究・エリアスタディーズとトランスナショナリズムの問題について
  - トランスナショナルリズムの視点からの日本研究・エリアスタディーズ批判
  - 日本のトランスナショナリズムにおける国民国家の位置とその変化
  - 日本的トランスナショナリズムの特徴を論じたこれまでの研究についての批判的分析
  
- 日本におけるトランスナショナリズムの実証的研究
  - 日本の経済、政治、市民社会におけるトランスナショナルな文化と実践
  - トランスナショナルな文化フローと日本（文学、映画、音楽、アート、食等）
  - 日本におけるハイブリッドな人種、文化、アイデンティティ
  - 移民、移住の日本的なトランスナショナリズムのあり方
  - 日本における宗教とスピリチュアリティのトランスナショナリズム
  - 知識の越境と受容、抵抗とデカップリング
  - 日本における言語と教育のグローバル化
  - 海外渡航、インバウンド・アウトバウンド、ツーリズムの日本的特徴

## ワークショップ形式

- 基調講演：酒井直樹（コーネル大学/アメリカ）、クラウディア・デーリッヒ（フンボルト大学/ドイツ）、サンドラ・シャル（ストラスブール大学/フランス）
- コメンテーター：ジョゼフ・キブルツ（CNRS-CRCAO/フランス）、サンドラ・シャル（ストラスブール大学/フランス）、黒田昭信（ストラスブール大学/フランス）、高橋希実（ストラスブール大学/フランス）、エーリヒ・パウエル（CEEJA/フランス）、レギーネ・マチアス（CEEJA/フランス）、坪井秀人（国際日本文化研究センター）、小口雅史（法政大学）、安孫子信（法政大学）、高田圭（法政大学）、鈴木裕輔（名城大学）
- 報告者：10名程度
- 報告時間：各60分（質疑応答含む）開催形式によって変更の可能性有り
- 言語：英語、日本語、フランス語による報告・コメント（通訳なし）

## 応募資格と応募方法

- 応募資格：若手研究者を主な対象とする（欧州を中心とした大学・研究機関に所属する大学院生、博士研究員、その他の若手向けの教育・研究ポジションに従事するもの）
- 応募方法：下記の応募書類一式をプログラム・コーディネーター宛に送付（Frédéric Ebrard: [f.ebrard@ceeja-japon.com](mailto:f.ebrard@ceeja-japon.com)） ※ただし「国際日本研究」コンソーシアム会員機関所属の方については別添の会員対象の募集要項「10. 応募方法」に準じてください。
  - 報告タイトル
  - 報告要旨（英語300ワードまで、または日本語800字まで）
  - 経歴書（教育・研究歴、研究業績等）

応募締め切り：2021年8月31日

重要：開催方法（アルザス欧州日本学研究所またはオンライン）については、COVID-19の状況次第となる。参加者には十分な準備ができるよう適切なタイミングで決定を通知する。

## 連絡先

プログラム・コーディネーター：Frédéric Ebrard (CEEJA) E-mail: [f.ebrard@ceeja-japon.com](mailto:f.ebrard@ceeja-japon.com)  
アルザス欧州日本学研究所 (Centre Européen d'Etudes Japonaises d'Alsace)  
8 Route d'Ammerschwihr 68240 KIENZHEIM, FRANCE  
Tel. (33) 3 89.23.16.53 [www.ceeja-japon.com](http://www.ceeja-japon.com)



「国際日本研究」コンソーシアム

Consortium for Global Japanese Studies



法政大学  
国際日本学研究所

